

今年度最後の「第5回学校運営協議会」を開催しました。

先週の2月17日(火)に学校運営協議会を開催しました。今年度からコミュニティ・スクールとしてスタートした本校ですが、この学校運営協議会において、学校の状況や児童の様子をお伝えするとともに、お伝えした内容に対して、様々にご意見やご感想をいただいたり、学校経営方針について協議いただいたりしながら、今年度進めてまいりました。

また、今年度一年間の教育活動を見通し、本校が立てた目標に対して、どの程度達成されたかを示す学校評価報告書についても、学校運営協議会として協議及び確認いただきました。後日、教育委員会へ提出するとともにホームページに掲載をいたします。掲載いたしましたら、お知らせいたします。本校ホームページでご確認ください。

◎学校運営協議会による「学校経営方針」の承認

今年度の学校運営協議会の取組については、私が、今年度、異動して来たこともあり、学校運営協議会を土台とした学校運営が本格的に展開されることにおいては、令和8年度のこの4月からと言えます。

その1つとしては、私の作成しました令和8年度の学校経営方針(案)を承認していただくことで、正式な方針となり、学校運営協議会の委員の皆様と協働して学校運営していくこととなります。また、教職員にも、案としての学校経営方針は、すでに示してありますので、今回の学校運営協議会での承認の下に、新しい教職員体制となる令和8年度4月1日の日付で、改めて学校運営方針を伝え、学校運営協議会と共に学校運営に乗り出します。

今回、今年度最後の学校運営協議会において、学校経営方針が承認されましたので、本格的に令和8年度に向けた準備を更に進めてまいります。

保護者の皆様や地域の皆様にも、新年度になりましたら、学校経営方針等をお知らせし、ご理解いただけるよう努めてまいります。いよいよ今年度のゴールの時期になっています。来年度の準備を着実に進めながら、今年度をしっかりと修めてまいりたいと思います。

地域学校協働活動への御礼(六小サポーター及び保護者の皆様の多大なるご協力)

地域学校協働活動推進員である 小野 麻衣様、本校の羽下副校長、和田主幹教諭における地域学校協働活動の推進の下に、今年度の教育活動にご協力いただきました、六小サポーターの皆様、各学年の保護者の皆様に、心から御礼を申し上げます。ありがとうございました。

コミュニティ・スクールとなった市内の学校の中でも、本校が一番と言っていいほどの活動量があった、今年度の地域学校協働活動となりました。校外学習や地域学習での引率等の安全管理や、子供たちの一人一人の状況や実態に寄り添った見守りや励まし、優しい声掛けなど、教職員だけでは、様々に対応が難しい活動や状況の中で、最大限にご協力をいただきました。

特に、たくさんの教育活動への六小サポーターやボランティアの対応を取りまとめていただいた推進員の小野様には、教職員と協働した対応で、学校に対してご貢献をいただきました。

心からの感謝と御礼を申し上げます。ありがとうございました。

来年度の地域学校協働活動においては、今年度の取組を土台にするとともに、六小サポーターや保護者ボランティアの皆様にも更に参加しやすく、取り組みやすい活動としていきたいと思っております。そのためには、先ず、今年度行った活動について、反省と精選を行い、協力が必要な活動や取組を洗い直した形にして、ご協力をお願いできるようにしてまいりたいと思っております。

また、来年度以降においては、地域学校協働本部の設置に向けて準備する方向で取り組み、小野推進員だけの対応でなく、組織的な対応ができるように整えてまいりたいと思っております。そのためにも、一人でも多く、ご協力いただける方が必要ですので、賛同できる方を増やしてまいりたいと思っております。

ここでは、先々に「こうなればいいな」という、あくまでも私だけの考えとしてお読みください。

可能であれば、六小サポーターの登録制を解消し、保護者の皆様全ての方が六小サポーターという形になっていただけるような体制が形作ればと思うところです。また、地域でご協力いただける団体等に地域学校協働本部の一員として参画いただき、保護者の皆様と同様に六小サポーターとして協力をいただくようになればと考えます。

そして、推進員から配信されるすぐーるの内容をご覧になって、協力できる方は、すぐーるに回答いただき、ご協力いただくというシンプルな形にすることにより、推進員の取組や活動も、かなりスムーズになり、多くの方にとって、楽しくも充実した取組になると考えます。あくまでも私見です。1つの考えとして、お読みください。



コミュニティ・スクールの目指すところは、多くの方にご協力をいただき、実践的に教育活動に参画いただくこと、そして、子供たちが安心して学校に通い、楽しく元気に学べる場所になるよう努めるところにあります。

学校運営協議会と地域学校協働本部が連動した「コミュニティ・スクール六小」に近づくよう、これからも精進いたします。来年度においても、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

【校長のつぶやき】

2月になると、いつも思うところは、いつ雪が降るかなという思いです。この間の大雪警報が出た日も、数日前からどうなるだろうと気になっていました。どうして気にしているかというと、私の家の前の道路は、車が1台しか通れないほど狭く、小学校も直ぐ近くにあり、通学路でもあるため、多くの人にとって影響度の大きい生活道路です。そのため、雪が降った後の雪かきは必須で、自分の生活のためにも、近隣の方の生活のためにも、必ず行わなければなりません。

そこに住み始めて25年以上となりますが、住み始めた当時は、近所の方と一緒に雪かきをして、みんなの生活のためという地域の生活道路としての認識がありました。今は、ご高齢の方も多くなり、畑であった場所が整地されて、新しい住宅が立ち並び、逆に人は多くなりましたが、近所という関係性は、段々と薄れていっている感じです。なので、一人で雪かきをすることになります。

雪は、嫌いではありません。雪が降ると、とても気持ちが落ち着いてくるとともに、周りの音を吸収して、「しんしんと降る」という言葉がぴったりのように、独特な静けさが訪れます。雪かきという行為から、また、新しい地域との繋がりが生まれるといいなと思った雪の日でした。